



父が創業した当時は、まさに医薬分業の波に乗って店舗展開を大きく拡大してきた時代。それから30年近くが経過し、いまでは地域包括ケアシステムにおける貢献が強く求められ、薬局も「質」を争う時代に入りました。藤田さんは「これまで父が作ってくれた企業の基盤を生かして、地域のためにできる薬局業務の中身をコツコツと充実させていくことが私の時代の役目と

思っています」と強調。社長としての将来を力強く見据えた。社長として多忙な日々を送る中、トップゆえの苦勞も前向きに捉えている。「確かに責任も感じますし、常に決断を下すという意味では孤独なかもしれません。でも、あまり苦勞を深刻に考えた

若き女性経営者として奮闘

「12ページから続く」
 (12ページから続く) 近い会社の歴史、伝統、人脈、取引先を維持しながら、父の時代と違う新たな改革を実行する必要があった。

ことはなく、むしろ苦勞を経験できる環境は自分の力になっておりがたいと思いますし、前向きにどうすれば良くなるのかを考え、一つひとつクリアしていくことが良い経験になっています」と実感を語る。

若手経営者として、異業種の経営者と交流する機会も増えた。「それがいい影響を及ぼしています。かえって、同業者よりも異業種の方からヒントを得ることが多いですね」と藤田さん。就活セミナーのブースにも積極的に顔を出し、自ら会社の説明をする。「社長が若いことが印象に残って会社を覚えてもらっています(笑)」

今後は、藤田さんが社長に就任してから設立25周年を迎えたのを機に、新たに制定した経営理念、よるこばれて、よろこぶ」を実践できるグループに成長させていくのが目標だ。「顧客や患者さんに喜ばれるのはもちろんですが、それ

が私たちの喜びであり、自分にとっては社員に喜んでもらうことも喜ぶので、両方を実現できるような会社にしていきたいです」

そんな藤田さんのオフタイムは、社長になって少なくなった。現場の薬剤師として働いていた当時は、仕事とプライベートの切り替えがはつきりしていたが、「経営者になるとプライベートの時間で得た人脈や感性が仕事につながってくることも多くて、もしかしたら切り替えができていなか

「他の土地で見た物とか、聞いた話が意外に仕事のヒントになったり、本当に何でもつながってくるので、無駄なものはないと思います。確かにプライベートの時間は限られてきていますが、オフの時には家族と過ごしたり、旅行に行ったりしていますよ」と常に前向きだ。多忙な毎日だからこそ、家族と一緒に居る時間を大事にしようと思えるのだという。「地味な生活だけど、日常が大切なんです」と力強く語る若き経営者の藤田さん。その笑顔には様々な人を引き込むエネルギーがあるのかもしれない。

そんな外の空気を存分に吸ってきた藤田さんだからこそ、薬学生には「チャンスがあればいろんな世界を学生のうちに見ることをオススメします。どんな人との出会いや経験がいつか役に立つときが来るかもしれません。休暇を利用して何か違うことにチャレンジしてみてくださいもいいし、経験できるときにいろんなことを経験してください」とメッセージを送ってくれた。

考えよう！キャリアデザイン

① 自分を知るということ



キャリア・ポジション社長
西鶴 智香

前回のコラムで、自分のキャリアデザインを考える際に、薬学部を卒業した先輩がどこで、どのように活躍しているのかを調べ、自分が将来就きたい仕事内容を調査することは有益だとお伝えしました。今回は「自分はどうか」を考えてみましょう。自分を知るには、どのように整理し、分析すればいいのかをお伝えします。

自分のキャリアを考える際に、私たちキャリアカウンセラーは「やりたいこと(will)とできること(can)は違う」とか、「二つが一致するかどうかを考えてみましょう」とよく言います。例えば、外資系企業で働きたいと希望しても、採用の前提条件が「一定の英語力」だったとします。

あなたがもし英語力に自信がなければ、その仕事には就けないことになります。

薬学生から「製薬会社のMRになりたい。でも日曜は休みたい」と聞いたりしますが、日曜日に取引先の医師と共に講演会に参加することなどは現実的にあり得ます。「なりたい(will)が、日曜はどうしても働きたくない(can't)ならば、このキャリアは自分の志向とは違うということになります。

まとめると、①自分は何が得意か、何が苦手か②自分が本当に望んでいることは何か、何を望んでいないか③自分の仕事にとって重要だと考えていることは何か。何に価値を置き、何に置かないか——の3点から自分

のことを考えてみると上手く整理できます。こうして自分自身への理解を深めていくことが、皆さんのキャリア選択に役立つのです。

この際に重要なのは、勝手な思い込みにならないこと。時には、他人からどう見られているのか、相手からのフィードバックを受けることをお勧めします。学習やアルバイト、サークル活動など様々な場面で失敗を恐れずチャレンジしていく経験を通して、自分の能力がわかり、自分はこのことをこう感じるのかと、自分自身を深く理解できるようになるのです。機会をチャンスにして、自己理解や自己変革につなげていきましょう。

一日も早く薬剤師になりませんか

確実に進級し、卒業試験を突破し、国試に無事に合格するために

- 個別指導
- プロ講師
- 国試・進級支援
- オンラインサービス

薬学部が6年制になり、薬剤師国家試験に合格することが年々困難になっています。しかしこの困難な国試に合格するためには、まず確実に進級しなければならないのですが、残念ながら今この大前提が大きく揺らぎつつあります。アイファ名古屋は「基礎的理解」こそ、この困難な現状を打破する唯一の方法だと考えています。その正しさは、当予備校の実績が証明しています。なお、インターネットによるオンライン授業も実施しています。詳しくはお問い合わせください。

全国どこからでも受講可能!

Google Yahoo! で **アイファ名古屋** 検索 URL <http://alpha-nagoya.jp/>

薬剤師国家試験合格塾・薬学部進級支援
アイファ名古屋 052-220-5446

〒460-0003 名古屋市中区錦2-19-11 綿常HD長者町ビル5F

